

今月の特集関連本 ③



内科救急で使える！

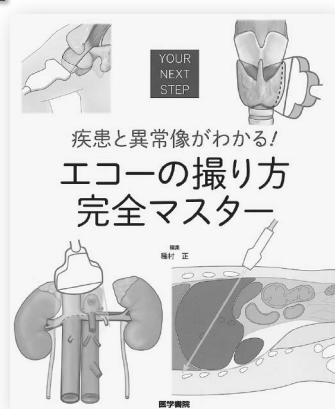
Point-of-Care 超音波ベーシックス

[Web 動画付]

亀田 徹＝著

定価 4,950 円／B5 判・234 頁／医学書院／2019

臨床医が診断推論に基づき観察部位を絞って行う超音波検査として、いま注目を集めている Point-of-Care 超音波（POCUS）。本書は内科救急でよくみる消化器・循環器・呼吸器疾患への活用法をエビデンスに基づいてわかりやすく解説した。身体所見と POCUS をどう組み合わせるかなど、聴診器のように日常的に超音波を活用するためのノウハウが詰まった 1 冊。Web 動画 243 本付き！



疾患と異常像がわかる！

エコーの撮り方 完全マスター

種村 正＝編

定価 5,500 円／AB 判・280 頁／医学書院／2015

好評書『解剖と正常像がわかる！ エコーの撮り方 完全マスター』の疾患編。正常のエコーが撮れるようになったら、次は「この疾患はどう撮ればいいのだろう？」という疑問に突き当たるはず。日常検査で遭遇しやすい全領域の疾患を選び、どのような画像を撮ればよいのか、どのようなエコー所見がポイントなのかが一目で直感的にわかるように編集した。初心者にはもちろん、経験者にも慣れない領域をカバーする上で必ず役立つテキスト。